

継体天皇にまつわる物語

『碧き魂～繋げる命～』

石田くみ子ひとり芝居

2026年6月13日(土)

昼夜二回公演

昼の部13:30開演(13:00開場) 夜の部18:00開演(17:30開場)

高槻にまつわる歴史と能楽『花筐』をもとに

石田くみ子が描く

生き抜くこと…支えること…

手話を取り入れたサインランゲージ・ダンスで織り成す

大切なあなたへの物語

作・演出・構成・表現

石田くみ子

後援 高槻市教育委員会 たかつき能楽に親しむ会

監修 森田克行(元高槻市立今城塚古代歴史館特別館長)

高槻城公園芸術文化劇場 南館 太陽ファルマテックホール

〒569-0077 大阪府高槻市野見町 6-8

阪急京都線「高槻市駅」から徒歩約8分 JR 京都線「高槻駅」から徒歩約13分

高槻市営バス「阪急高槻駅」下車徒歩約8分 京阪バス「阪急高槻」(京阪枚方発)下車徒歩約8分

チケット：前売(指定席)・当日共 3000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください

◆お申込み・お問合せ 主催：おふいす K 090-9257-0872(村田)

kumiko.ishida@i-love-soul.com

石田くみ子 HP



私たちは、
身近な歴史を知っているだろうか…
伝統文化を知っているだろうか…

『碧き魂～繋げる命～』は、
高槻にゆかりのある継体(けいたい)天皇と
照日の前(てるひのまえ)の物語である
能楽『花筐』をもとに、
石田くみ子が脚本・演出を手掛け、
描いた物語の深化と飛躍の新章。
ひとり芝居に、手話表現を取り入れた
〈サインランゲージ・ダンス〉を
交えて勇壮かつ優美に演じ、表現する。
若い世代にも語り伝えていきたい…
そんな想いを込めてお届けします

真の継体天皇陵とされる

大阪府高槻市の今城塚古墳

「今城塚古墳が摂津で唯一造営された大王墓である意味合い、それはとりもなおさず、継体王権が汎淀川流域を奥津城(おくつき)とした政権であったことだ。…」

森田克行著『よみがえる大王墓 今城塚古墳』より

遙かなる歴史と
伝統文化に想いを馳せ…今、語り継ぐ

はながたみ

能楽『花筐』あらすじ

春の越前国。
皇位を継ぐため
都へ向かった
大迹部皇子
(おおあとべの
みこ)は使者を
最愛の女性・
照日(てるひ)の
前の元に遣わす。使者は照日の前に皇子からの文と愛用の花筐(花籠)を届け、悲嘆にくれた照日の前はそれらを抱いて故郷へ帰っていく。



前シテ 田中隆夫

秋の大和国・玉穂。帝(皇位を継いだ大迹部皇子)は臣下とともに紅葉狩りに向かうが、そこへ皇子を慕うあまり都へとやってきた照日の前と遭遇する。帝の行列を汚す狂女として官人に花筐を打ち落とされた照日の前は花筐の由来を語り、漢の武帝の後・李夫人の曲舞を舞う。花筐を見た帝はそれがかつて自ら与えたもので狂女が照日の前であると気づき、再び照日の前を召し出して都へと帰っていく。

石田くみ子 71th の第一歩

我々の表現世界を

お楽しみください!



石田くみ子

役者、手話アーティスト、ドラマパフォーマー

Bar Brilliant Breeze オーナー&バーテンダー

Art Box VARYING K(レンタルスタジオ) オーナー

劇団「大阪」に2年間所属。1992年山崎保育園にて芝居活動開始。1994年には親子で演じる劇団「あるくおもちゃ箱」結成。脚本・演出・振付を総括。手話を独創的なダンスとして取り入れ、オリジナリティ豊かな舞台公演を行う。

その後、吹田メイシアター、兵庫県立芸術文化センター、豊中市立文化芸術センター等にて【ひとり芝居】を中心に公演を重ね好評を博す。

また、自らが考案した独創的な手話表現ダンス「サインランゲージ・ダンス」により、10年間サインランゲージ・ダンス教室を主宰、教育・福祉分野からの依頼講座・公演多数。大阪府立大冠高校3年生特別授業、たかつき市民カレッジ「演劇講座」、生活介護〈糸をかし〉等の講師を務める。ピアノ弾き歌いとユニット〈心憧☆KO-DOU〉でのLIVE活動やアロマセラピーとのコラボ、着付け師など多彩な活動も展開。現在、バー&レンタルスタジオのオーナーとして夢語る異空感を提供している。

おふいすK staff



音響・衣装・調香
長岡美弥



フロアマネジャー
村田明子



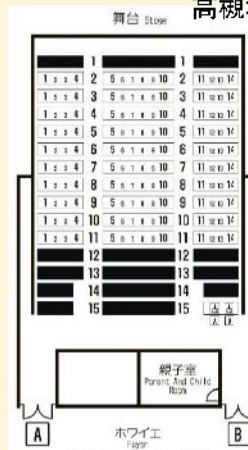
音楽・映像撮影
中村裕美子



照明
根来直哉
(Top・gear 所属)



相談役
故 田中隆夫
(観世流能楽師)



『碧き魂』座席表
全席指定席

高槻城公園芸術文化劇場 南館



高槻市野見町6-8
阪急高槻市駅から徒歩約8分
JR 高槻駅から徒歩約13分